

わが家の防災メモ

保存版

一時避難所	収容避難所	家族が離ればなれになったときの集合場所

家族の連絡先

氏名	連絡先(会社・学校等)	電話番号	メモ

緊急連絡先

恵庭市役所(総務部総務課 防災スタッフ) ☎33-3131 内線 2216
 恵庭市消防署 ☎119

緊急通報 あわてず 早く 正確に

「火事です。恵庭市 町 丁目 番
 号 氏名 です。 が燃えています。

目標は の 側です。」

●逃げおくれた人の有無は、通報時にいち早く知らせる。

いざという時に備えて 防災ガイドブック



恵庭市

ごあいさつ

市民の皆様には、日頃から防災行政につきまして、深いご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

さて、平成5年の北海道南西沖地震、そして平成7年には、阪神・淡路大震災が起り、数多くの尊い命や貴重な財産が奪われたのを目のあたりにし、災害の恐ろしさを改めて認識させられたことは、誰もの記憶に残っているところです。このような災害は、地震だけではなく台風、豪雨、火山噴火などにより発生することも考えられます。特に恵庭市においては、過去に多くの水害による被害に見舞われてきました。

これらの災害に備えるため、本市としては、平成8年度に地域防災計画の見直しを行い防災体制の充実を図り、平成9年からは、食料、毛布、給水ポリ袋などの備蓄を始め、災害に備え各種の対策を実施してきているところです。

しかし、大規模な災害が発生したとき、市や防災関係機関の活動が十分に発揮できないことも考えられます。このような場合に被害を最小限におさえるには、市民の皆様一人ひとりがあわてずに適切な行動をすることが極めて重要です。

そのためには、みなさんが災害について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から災害の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。

この防災ガイドでは、ご家庭でのふだんからの備えや避難の方法など、身近な防災情報を掲載しています。ご家族でお読みいただき防災の知識を深め、防災対策の一助として、お役に立てていただければ幸いです。

平成11年4月
恵庭市長 黒氏 博 実

目次

非常持ち出し品リスト	1
地震編	2
	3
洪水編	4
	5
千歳川流域洪水ハザードマップ	6
	7
火山編	8
	9
一時・収容避難所位置図	10
	11
一時・収容避難場所一覧	12
	13

非常用品持ち出しリスト

災害に備えて必要なものをチェックしましょう。



チェック月日	/	/	/
リュックサック			
水			
簡易保存食品			
簡易食器類			
貴重品(現金、預貯金通帳、印鑑等)			
下着類、靴下、手袋			
雨具・ヘルメット(防災頭巾)			
洗面用具、タオル			
タオル、ちり紙、ウエットティッシュ			
応急医療品			
ラジオ			
小物類(缶切り、栓抜き、ナイフ、マッチ)			
ビニール製敷物			
ビニール袋			
懐中電灯			
古新聞			
ロープ			

乳幼児のいる家庭では	チェック月日	/	/	/
ミルク・ほ乳びん等				
おむつ				
ベビーフード				

**避難生活が長引く場合に
あると便利なもの**

なべ(コッヘル)、携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、雨具、ガムテープ、地図、さらし(包帯、おしめ、手ぬぐい)、ロープ、風呂敷などにも使えて便利)、筆記用具(マジックなど)、スコップ、文庫本など。子どもがいる場合は教科書、ノートなども

**阪神・淡路大震災では
こんなのが役に立った!**

10円玉、ドライシャンプー、ボディ一洗浄剤、ホイッスル、ポリタンク、携帯コンロ、パール、常備薬、予備の眼鏡・補聴器など

**消火・救助用具も
忘れずに**

地震発生後の火災や家屋の倒壊などに備えて、消火器などの消火用具や、救出活動に使える工具類も準備しておく。

- 消火器、三角バケツ、風呂などの水のくみ置き。
- スコップ、パール、のこぎり、車のジャッキなど。

地震

その時に備え、日頃の準備を怠りなく...

地震!!その時の行動

家にいるとき

身を守る行動

- ◆「火を消してッ」と大きな声を出して、自分の家族の意識と目的をはっきりさせる。
- ◆そうしながら身の安全を守る行動をとりましょう。
 - ◎テーブルや机の下などに入る。
 - ◎乳幼児をとっさに守る。
 - ◎座布団など手近のもので頭を守る。
 - ◎冷蔵庫、ピアノ、食器棚、タンス、本棚などから離れる。
- ◆出口の確保。
 - ◎中高層住宅（マンションなど）では玄関ドアや避難通路への戸を開け放つ。
- ◆慌てて外に飛び出さない。



出火防止の行動

- ◆ストーブ、炊事の火、ふろの火、タバコの火、仏壇の線香など使っている火をすべて消しましょう。
- ◆ガスの元栓をすべて確実にしめる。
 - ◎ガス漏れがあればタバコの火など火気使用の禁止を周辺に徹底する。
- ◆電気のブレーカーを切る。



余震に備える

- ◆一部屋を安全地帯にして、全員そこで寝起きするようにしましょう。また、倒れたり動いたりしなかった家具類も、余震では倒れるかもしれないので、安全を確認しましょう。
- ◆ブロック塀や門柱、瓦や壁、各種の付属物の崩壊や落下、崖や土手の崩落などを警戒して近寄らないようにしましょう。

近所との協力

- ◆火事の際は大声で知らせましょう。
- ◆近所の出火は、消火にかけつける。
- ◆ガス漏れは、すばやく近所に周知しましょう。
- ◆高齢者世帯の安全を確認し、安全確保の協力や手助けを。
- ◆デマに惑わされないよう、お互いに注意しましょう。
- ◆正しい情報を確認し合い、浮足だった行動をおさえましょう。



あなたの家はどうですか？

<h4>1. 外壁の落下・崩の倒壊の危険はありませんか。</h4> <p>過去の地震の事例からもわかるように、ブロック塀の倒壊は非常に危険です。</p>	<h4>2. 家具の転倒の恐れはありませんか。</h4> <p>冷蔵庫、食器棚、タンスなど大きいものは出来るだけ壁につけ金具で固定するとより安全です。照明器具は鎖などで固定します。</p>	<h4>3. 高い所に重いものを置いていませんか。</h4> <p>家具の上にテレビなどの重い物を置くと、地震時の落下によるケガの原因になりますのでやめましょう。</p>
<h4>4. 食料等の備蓄はしていますか。</h4> <p>被災してまず必要なのは食料と水です。家族が2、3日しのげる量が目安です。また、非常品は避難時にさっと取り出せるように、押し入れなどに入れず、寝室などすぐに持ち出せる所に置くとよいでしょう。</p>	<h4>5. いざという時のため家族で話し合い。</h4> <p>万が一のために家族で避難場所の確認や、おちあう場所を決めておきましょう（家族が一緒のときに災害がおこるとは限りません）。</p>	

地震!!その時の行動

外出中のとき

スーパー、デパート、ホールなど人の集まっているところでは

- ◆階段へは絶対に走り寄らない。また、非常口も指してあわてて移動しない。
- ◆ガラスや陳列棚からすばやく離れ、落下物から頭を守って、その場で様子を見ましょう。

街頭では

- ◆落下物を避けて、ビルなど建物からすばやく離れ、安全と思われるところへ避難しましょう。
- ◆持ち物が両手で頭を守りましょう。
- ◆店頭のショーウィンドーなどのガラスや、自動販売機、転倒の危険から遠ざかるようにしましょう。



- 地域の防災関係機関の指示に従って行動しましょう。
- 子どもには普段から、通学路を中心に外での注意を十分しておきましょう。

<h4>駅などでは</h4> <ul style="list-style-type: none"> ◆落下物から頭を守りましょう。 ◆階段へ走り寄らない。 ◆線路に入らない。 ◆構内放送や係員の指示に従いましょう。 	<h4>乗物内では</h4> <ul style="list-style-type: none"> ◆電車、バス、列車などすべて停車します。 ◆乗務員の指示に従いましょう。 ◆列車内にいるときは、かつてに外へ出ないようにしましょう。
---	---



車を運転しているとき

- ◆前後の車に注意し交差点をよけて道路左端に停止。緊急車両を優先させるようにしましょう。
- ◆道路状況が不明、信号がつかないなどで走行できなくなります。ラジオで情報を聞くようにしましょう。
- ◆車を離れる場合はキーをつけたまま、ドアもロックもしない。



海岸など行楽地にいるときは

- ◆海べりでは、地震を感じたらすぐに高所（高台）へ移動する。高所がなければ、できるだけ海から遠くへ離れましょう。
- ◆崖地、傾斜地、土手などからはすばやく離れる。



地震の揺れと被害

◎気象庁震度回数（平成8年10月制定）

<p>震度0</p> <p>人は揺れを感じない。</p>	<p>震度5弱</p> <p>多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。</p>
<p>震度1</p> <p>屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。</p>	<p>震度5強</p> <p>非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。</p>
<p>震度2</p> <p>屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。</p>	<p>震度6弱</p> <p>立っていることが困難になる。</p>
<p>震度3</p> <p>屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。</p>	<p>震度6強</p> <p>立っていることができず、はわないと動くことができない。</p>
<p>震度4</p> <p>かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。</p>	<p>震度7</p> <p>揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。</p>

洪水

大雨情報をキャッチしたら我が家の安全対策を

風水害にそなえて

いつ起こるかわからない！
事前にチェック

集中豪雨は予測できないことが多いので、大雨情報を聞いたら早めの準備が必要。とくに雨に弱い土地では、避難対策を整えておきいつでも安全に避難ができるように。



風水害に見舞われたら

状況を把握し速やかに避難しましょう。



洪水時の心得

- ・避難勧告が出ていなくても、大雨警報が発令されたり、周辺地域で避難勧告が出た時には、自主的に避難行動を起こす準備をしましょう。
- ・車での避難は、浸水していない道路を使っての避難となります。そのためには、早めの避難が必要です。
- ・浸水しているところを徒歩で避難する際には、お年寄り、はしごでおみこし式に担いだり、赤ちゃんはベビーバスに乗せて避難させましょう。また避難は2人以上で行い、水に流されないようにロープや竹竿でお互いにつながりましょう。
- ・避難路には高い道路を選び、スノーボール等を目安に側溝や水路に転倒しないように避難しましょう。
- ・河川沿いの道路を使っての避難は避け、また山沿いの道路を使って避難する場合には、土砂災害にも注意しましょう。
- ・市役所や消防署からの避難の呼びかけは、雷雨の音で聞こえにくい場合があるので注意しましょう。
- ・家財を移動させるのに時間がかかると、避難が出来なくなることがあります。指定された避難場所へ避難が困難になってしまった時には、近くの堅牢な高い建物に緊急避難しましょう。
- ・避難時には、食料2～3食分、下着、ロープ、懐中電灯、探り棒、貴重品などを携帯しましょう。
- ・簡易な浸水防止策としては、ドアの隙間にタオルをつめたり、水洗トイレのふたに重石をおく方法があります。

洪水時の避難

避難指示などの種類	市からの呼びかけの内容	とるべき行動
①避難準備	〇〇地区のみなさん！ 大雨・洪水警報が出ました。 □□川が増水しています。 避難の準備をしてください。	いつでも避難できるように、 避難の準備をしましょう。 ラジオやテレビの放送、市役所からの広報に注意しましょう。 お年寄りや子供は、早めに避難させましょう。
②避難勧告	〇〇地区のみなさん！ □□川の堤防が決壊する恐れがありますので、避難をはじめてください。	お互いに助け合って、指定された避難場所に、速やかに避難を始めましょう。
③避難指示(避難命令)	〇〇地区のみなさん！ □□川の堤防が△△で決壊する危険があります。直ちに、〇〇小学校に避難をしてください。	指定された避難場所に直ちに避難しましょう。

わが家がどんな土地に建っているか知っておこう

風水害の危険から身を守るには、事前の準備や安全行動が不可欠ですが、それに加えてわが家の周辺がどんな土地なのか知っておきましょう。とくに造成地や山岳地帯などに住む場合、状況に応じてすみやかに避難するとともに、日頃から危険箇所には十分な対策を講じておく必要があります。



こんな土地は危ない！
充分な準備と、早めの避難体制を...

●造成地



丘陵を切り崩してつくられた造成地では、地質・地形が不安定なので、豪雨に見舞われると地盤がゆるみ崩れる危険が。水抜き穴から濁り水が出始めたら要注意。

●扇状地



山間部の集中豪雨に用心したい。豪雨によって山崩れが起こると土石流が扇状地を直撃する。避難の準備を早めに。

●河川敷



昔、河川敷だったところや河川の流域は豪雨によって洪水に見まわれる危険が大きい。洪水予警報が出されたらいつでも避難できる対策を。

●山岳地帯



山崩れは集中豪雨ばかりでなく地震によっても発生するので、日頃から災害対策を怠ってはならない。とくに樹木の少ない山間部では土石流の危険をはらんでいるので警戒は厳重に。

ガイドブック(ハザードマップ)に示されたあなたの近くの避難場所を確認しましょう。



台風

日本列島には毎年多くの台風が接近しまたは上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害にあっています。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。

台風の大きさは「風速15%以上の半径」、強さは「最大風速」で表されています。

■台風の大きさと階級分け

階級	風速15%以上の半径
ごく小さい	200km未満
小型(小さい)	200km以上300km未満
中型(並の大きさ)	300km以上500km未満
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上



■風と被害

風速	被害
風速10%	かさがかささない
風速15%	看板やトタン板が飛びはじめる
風速20%	小枝が折れる
風速25%	瓦が飛び、テレビアンテナが倒れる
風速30%	雨戸がはずれ、家が倒れることもある

※国土庁による。風速は10分間の平均風速。

■台風の強さと階級分け

階級	最大風速
弱い	17%以上～25%未満
並の強さ	25%以上～33%未満
強い	33%以上～44%未満
非常に強い	44%以上～54%未満
猛烈な	54%以上

※気象庁による

集中豪雨

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりがよく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想されます。がけ付近や造成地、扇状地などは気象情報に十分注意し万全の対策をとるようにしましょう。

■1時間の雨量と降り方

1時間の雨量	雨の降り方
8～15ミリ	雨の降る音が聞こえる。
15～20ミリ	地面一面水たまり。雨音が話し声がよく聞こえない。
20～30ミリ	どしゃ降り。側溝がたちまちあふれる。大雨注意報。
30～50ミリ	バケツをひっくり返したよう。大雨警報。場合により、避難の準備を始める。
50ミリ以上	滝のように降る。土石流が起こりやすい。

※NHK気象ハンドブックより抜粋



土砂災害

わが国には
①約2万か所の地すべり
②約8万か所の斜面崩壊(山崩れやがけ崩れなど)
③約7万か所の土石流の危険地帯があります。
これらの地域は台風や集中豪雨・地震によって大きな被害を被ることが考えられますので、地域ぐるみで十分な注意をしましょう。

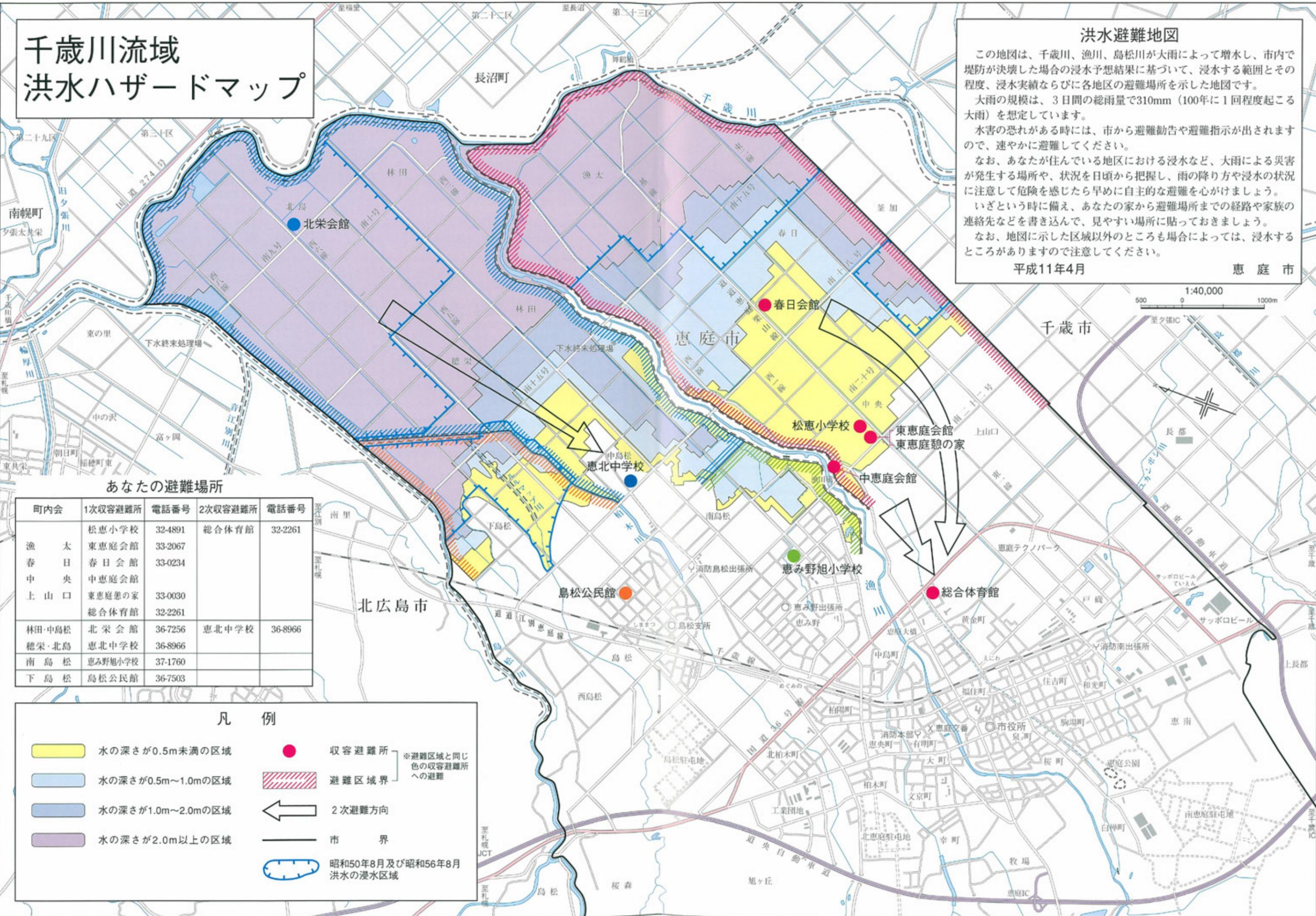


千歳川流域 洪水ハザードマップ

洪水避難地図

この地図は、千歳川、漁川、島松川が大雨によって増水し、市内で堤防が決壊した場合の浸水予想結果に基づいて、浸水する範囲とその程度、浸水実績ならびに各地区の避難場所を示した地図です。
 大雨の規模は、3日間の総雨量で310mm（100年に1回程度起こる大雨）を想定しています。
 水害の恐れがある時には、市から避難勧告や避難指示が出されますので、速やかに避難してください。
 なお、あなたが住んでいる地区における浸水など、大雨による災害が発生する場所や、状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意して危険を感じたら早めに自主的な避難を心がけましょう。
 いざという時に備え、あなたの家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に貼っておきましょう。
 なお、地図に示した区域以外のところも場合によっては、浸水するところがありますので注意してください。

平成11年4月 恵庭市



あなたの避難場所

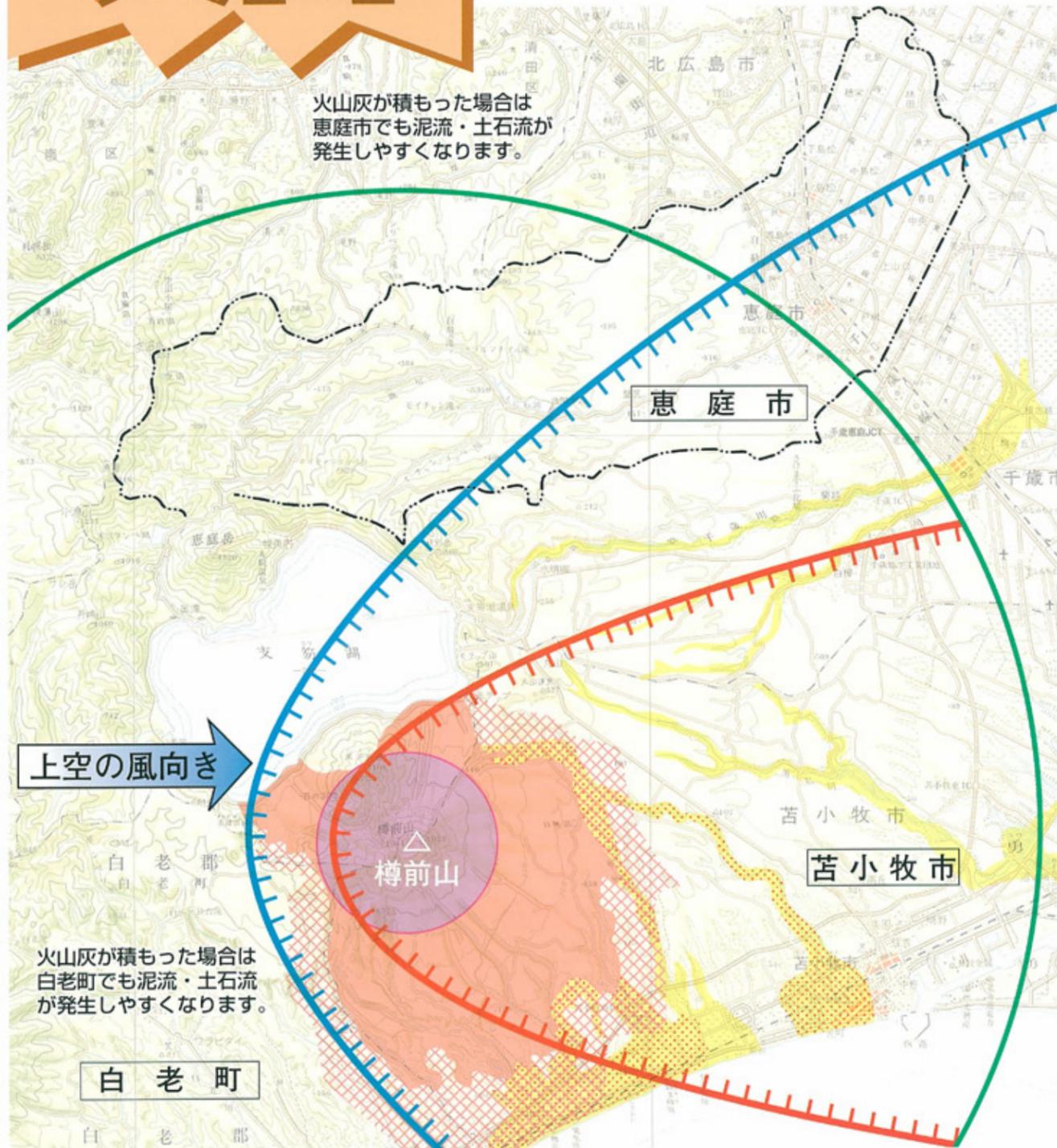
町内会	1次収容避難所	電話番号	2次収容避難所	電話番号
漁太	松恵小学校	32-4891	総合体育館	32-2261
春日	東恵庭会館	33-2067		
中央	春日会館	33-0234		
上山口	中恵庭会館			
	東恵庭の家	33-0030		
	総合体育館	32-2261		
林田・中島松	北栄会館	36-7256	恵北中学校	36-8966
徳栄・北島	恵北中学校	36-8966		
南島松	恵み野旭小学校	37-1760		
下島松	島松公民館	36-7503		

凡例

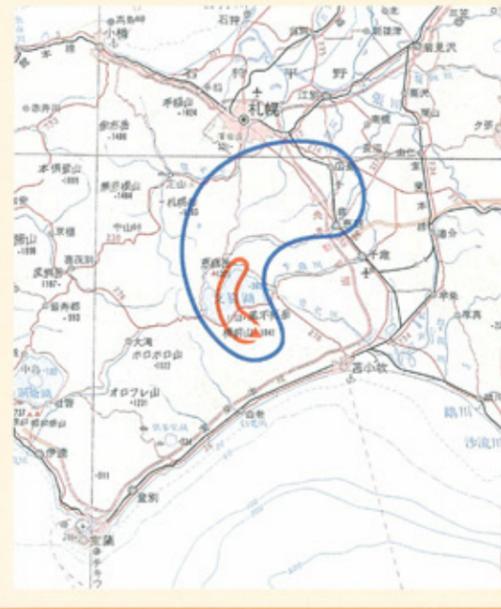
- 水の深さが0.5m未満の区域
- 水の深さが0.5m～1.0mの区域
- 水の深さが1.0m～2.0mの区域
- 水の深さが2.0m以上の区域
- 収容避難所 ※避難区域と同じ色の収容避難所への避難
- 避難区域界
- 2次避難方向
- 市界
- 昭和50年8月及び昭和56年8月洪水の浸水区域

火山

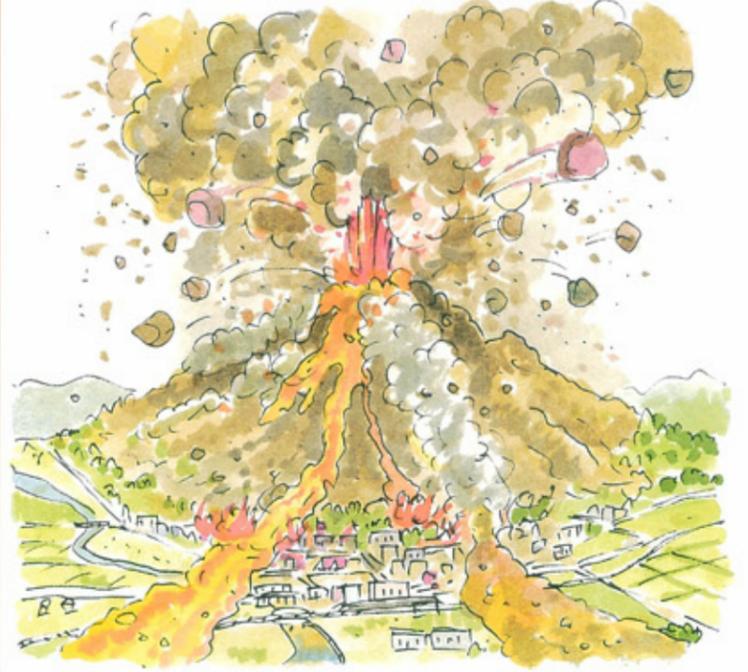
噴火がおこったら… あわてず、まずは正しい情報確認から。



降灰分布は上空の風の状態によって様々に変化します。



樽前山が噴火するとこんな現象が起こります



降灰

火山灰は上空の風に運ばれます。上空の風は、地上の風とは異なり、強い西風の日が多く、そのため、降灰の危険区域は主に樽前山の東側に広がります。

火砕流

高温の軽石・火山灰・火山ガスなどが混ざりあって時速100kmを超える高速で斜面を流れ下る現象です。

噴出岩塊

直径数10cm～数mの岩が火口から数kmまで飛びます。

泥流・土石流

土・岩片などが水と混ざりあって時速数10kmほどの高速で谷を流れ下り、谷の出口で氾濫する現象です。谷、谷の出口、低い場所が危険区域になります。積雪の上に火砕流などが発生し熱で雪がいつきに融けたときや、降灰のあったところに雨が降ったときに発生します。

もし噴火が始まったら

あわてる必要はありません。落ち着いてすみやかに行動して下さい。



こんな格好で避難しましょう。



降灰を吸い込まないように注意しましょう。がけや川のそばはなるべく避けて避難しましょう。

凡例

1739年の噴火と同じ大きさの噴火が起こった場合にはこんな危険性があります……

【火砕流】



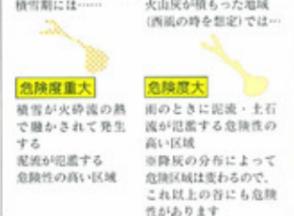
【噴出岩塊】



【火山灰の降下】



【泥流・土石流】



一時避難所一覧

地震発生に伴う大火災の発生、延焼拡大という状況を考え、迅速、安全、容易に避難できる場所として公園、グラウンド等の空地进行を一時避難場所として指定しています。

番号	名称	所在地
①	恵庭小学校グラウンド	福住町2丁目9
②	柏小学校グラウンド	文京町3丁目3
③	和光小学校グラウンド	和光町250
④	若草小学校グラウンド	中島町4丁目5-1
⑤	恵み野小学校グラウンド	恵み野南4丁目1-1
⑥	恵み野旭小学校グラウンド	恵み野北4丁目1-1
⑦	島松小学校グラウンド	中島松418
⑧	松恵小学校グラウンド	中央452
⑨	恵庭中学校グラウンド	文京町3丁目4
⑩	恵明中学校グラウンド	黄金北4丁目1-1
⑪	柏陽中学校グラウンド	柏陽町3丁目265
⑫	恵み野中学校グラウンド	恵み野東1丁目1-2
⑬	恵北中学校グラウンド	中島松230
⑭	恵庭南高等学校グラウンド	白樺町4丁目-1
⑮	恵庭北高等学校グラウンド	南島松359-1
⑯	つつじ公園	相生町249、和光町373
⑰	みどり公園	緑町11
⑱	すみれ公園	緑町88
⑲	すみよし公園	住吉町418
⑳	さくら公園	桜町7
㉑	つくし公園	桜町130
㉒	かわぞえ公園	漁町393
㉓	さかえ公園	漁町41
㉔	めぐみ公園	本町89
㉕	なみき公園	本町200
㉖	こがね公園	黄金町78-6の内
㉗	恵庭ふるさと公園	黄金町104-1外
㉘	いくみ公園	黄金北3丁目14
㉙	こまば公園	駒場町1丁目10
㉚	恵庭公園	駒場町4丁目11
㉛	くるみ公園	駒場町5丁目4
㉜	かや公園	白樺町3丁目18-1
㉝	あおば公園	有明町3丁目
㉞	あすなろ公園	有明町2丁目
㉟	ありあけ公園	有明町5丁目
㊱	あじさい公園	有明町4丁目
㊲	もいざり公園	大町2丁目235
㊳	ときわ公園	島松本町2丁目331
㊴	かつら公園	島松本町3丁目447
㊵	なかまち公園	島松仲町2丁目171-2
㊶	ひがし公園	島松東町207
㊷	いずみ公園	島松東町293
㊸	あさひ公園	島松旭町463
㊹	松鶴公園	漁太282-1
㊺	中恵庭公園	上山口17外
㊻	エルム公園	戸磯531-5
㊼	もみじ公園	恵南6-49
㊽	ひので公園	牧場552
㊾	わこう公園	和光町68
㊿	ユカンボシ公園	和光町526
51	島松屋外運動場	南島松
52	チビッコ公園	恵み野西1丁目17-13
53	花の丘公園	恵み野西3丁目2-15
54	タイヤの丘公園	恵み野南2丁目8-10
55	アルプス公園	恵み野南3丁目9-15
56	おおぞら公園	恵み野北1丁目8-15
57	恵み野中央公園	恵み野北3丁目9-1外
58	めぐみの森公園	恵み野北6丁目3-3外
59	わんぱく公園	恵み野東6丁目10-9

番号	名称	所在地
60	やなぎ公園	福住町1丁目3
61	まなび公園	福住町2丁目6
62	ふくずみ公園	福住町3丁目11
63	わかかさ公園	中島町1丁目4-8
64	中島公園	中島町3丁目1-1外
65	どんぐり公園	中島町6丁目9
66	けいおう公園	恵央町15の内
67	あかしや公園	柏陽町1丁目9
68	みかほ公園	柏陽町1丁目
69	はくよう公園	柏陽町3丁目7
70	きぼう公園	柏陽町3丁目26
71	かしわぎ公園	柏陽町4丁目12
72	こぼと公園	北柏木町1丁目286-16
73	ひばり公園	北柏木町3丁目100
74	みのしま公園	柏木町354-2外
75	けいほく公園	幸町414-28
76	しままつ公園	島松寿町1丁目21
77	はまなす公園	島松寿町2丁目32
78	わらべ公園	島松寿町2丁目15-11
79	おひさま公園	牧場16-249

収容避難所一覧

地震、洪水等の災害が発生し、又は発生するおそれのある場合で家屋の倒壊、流出により住居を失いおびその危険性がある場合に避難者を収容する施設として指定しています。

番号	名称	所在地	電話
①	恵庭小学校	福住町2丁目9	32-3288
②	福住憩の家	福住町1丁目21-29	33-7662
③	市民会館	新町10	33-3171
④	和光小学校	和光町250	32-4744
⑤	和光会館	和光町342	33-8012
⑥	和光憩の家	和光町352	32-4711
⑦	桜町会館	桜町3丁目8-13	33-7840
⑧	勤労者体育センター	駒場町3丁目3-15	33-0342
⑨	恵明中学校	黄金北4丁目1-1	33-3001
⑩	総合体育館	黄金町199-2	32-2261
⑪	若草小学校	中島町4丁目5-1	33-7101
⑫	中島会館	中島町4丁目17-14	33-1879
⑬	柏陽中学校	柏陽町3丁目265	34-0551
⑭	柏陽会館	柏陽町1丁目26	33-1222
⑮	柏陽憩の家	柏陽町1丁目26	33-1221
⑯	有明会館	有明町5丁目1-3	33-5741
⑰	大町会館	大町1丁目10-1	32-2009
⑱	大町憩の家	大町4丁目5-15	34-3088
⑲	柏小学校	文京町3丁目3	32-3579
⑳	恵庭中学校	文京町3丁目4	32-3249
㉑	恵み野小学校	恵み野南4丁目1-1	36-7505
㉒	恵み野旭小学校	恵み野北4丁目1-1	37-1760
㉓	恵み野中学校	恵み野東1丁目1-2	37-0331
㉔	恵み野会館	恵み野北2丁目12-2	36-4491
㉕	恵み野憩の家	恵み野北2丁目1-3	37-1622
㉖	島松公民館	島松本町3丁目12-20	36-7503
㉗	島松憩の家	島松本町4丁目10-1	36-5092
㉘	寿町会館	島松寿町2丁目24-3	36-5454
㉙	島松小学校	中島松418	36-8967
㉚	恵北中学校	中島松230	36-8966
㉛	島松体育館	南島松389-3	36-5658
㉜	農業活性化支援センター	西島松41-2の内	39-6057
㉝	北栄会館	北島215	36-7256
㉞	松恵小学校	中央452	32-4891
㉟	東恵庭会館	中央449-1	33-2067
㊱	中恵庭会館	中央382-2	---
㊲	東恵庭憩の家	中央452-3	33-0030
㊳	春日会館	春日428	33-0234